

この説明文書はお薬とともに保管し、ご使用の際には必ずお読みください。

水虫・たむし治療薬

第②類医薬品

1日1回で効く 殺菌力

デシコートブロック

製品の特徴

デシコートブロックは、

- ◆ 1日1回の使用で効果のある水虫・たむし治療薬です。
- ◆ 有効成分ラノコナゾールが、水虫・たむしの原因菌である白癬菌に対し、優れた殺菌作用をあらわします。
- ◆ 2つのかゆみ止め成分（ジフェンヒドラミン塩酸塩、クロタミトン）は、水虫・たむしに伴う不快なかゆみをしずめます。
- ◆ アラントインは、組織の修復を促進して、患部のジクジクした水虫の症状や皮むけ等の治りを早めます。
- ◆ のびが良く使いやすいクリーム剤です。



使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります。)

1. **次の人は使用しないでください。**
本剤又は本剤の成分により過敏症状（発疹・発赤、かゆみ、浮腫等）を起こしたことがある人
2. **次の部位には使用しないでください。**
 - (1) 目や目の周囲、粘膜（例えば、口腔、鼻腔、膣等）、陰のう、外陰部等
 - (2) 湿疹
 - (3) 湿潤、ただれ、亀裂や外傷のひどい患部



相談すること

1. **次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。**
 - (1) 医師の治療を受けている人
 - (2) 乳幼児
 - (3) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人
 - (4) 患部が顔面又は広範囲の人
 - (5) 患部が化膿している人
 - (6) 「湿疹」か「みずむし、いんきんたむし、ぜにたむし」かがはっきりしない人
(陰のうにかゆみ・ただれ等の症状がある場合は、湿疹等他の原因による場合が多い。)
 - (7) 妊婦又は妊娠していると思われる人
2. **使用后、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性がありますので、直ちに使用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。**

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ、かぶれ、はれ、刺激感、熱感、ただれ、乾燥・つっぱり感、水疱、ヒリヒリ感、亀裂

なお、「むくみ、息苦しさ」があらわれた場合には、直ちに医師の診察を受けてください。

3. **使用后、症状がえって悪化した場合（ただれたり、化膿したり、病巣が前より広がる等）は、直ちに使用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。**
4. **2週間位使用しても症状がよくならない場合は使用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。**

効能・効果

みずむし、いんきんたむし、ぜにたむし

用法・用量

1日1回、適量を患部に塗布してください。

〈用法・用量に関する注意〉

- (1) 用法・用量を厳守してください。
- (2) 患部やその周囲が汚れたまま使用しないでください。
- (3) 目に入らないように注意してください。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗い、直ちに眼科医の診療を受けてください。
- (4) 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させていただきます。
- (5) 外用にのみ使用してください。

成分とはたらき

成分	分量 (100g中)	はたらき
ラノコナゾール	1.0g	患部によく浸透し、水虫・たむしの原因菌（白癬菌）を1日1回の使用で殺菌します。
ジフェンヒドラミン塩酸塩	2.0g	水虫・たむしによる不快なかゆみ、炎症をしずめます。
クロタミトン	5.0g	患部のかゆみをしずめます。
アラントイン	1.0g	組織修復作用により、患部のジュクジュクした水虫の症状や皮むけ等を改善します。

添加物として、セタノール、ステアリルアルコール、中鎖脂肪酸トリグリセリド、ポリソルベート60、ステアリン酸ソルビタン、パラベン、BHTを含有します。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。
(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- (4) 本剤のついた手で、目や粘膜にふれないでください。
- (5) 使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。

●ワンポイント情報

水虫・たむしは、カビの一種の白癬菌などが、皮膚表面の角質層に寄生して起こる皮膚病です。

治療には次のことに気をつけてください。

- ◆根気よく治療する……かゆみなどの症状が治まった後も、最低1カ月は治療を続け、再発を防ぎましょう。
- ◆少し広めに塗布する……白癬菌は、症状が発生している範囲よりも広く寄生していることが多いので、薬剤は少し広めに塗布しましょう。
- ◆患部を清潔に保つ……白癬菌の増殖をおさえ、二次感染を防ぐため、患部はよく洗い、常に清潔に保ちましょう。
- ◆患部の乾燥に心がける……白癬菌は、じめじめした環境を好みますので、ムレを防ぎ、乾燥に心がけましょう。
- ◆履物などを清潔にする……靴や靴下、スリッパ、バスマットなども清潔に保ち、感染に注意しましょう。靴や靴下は通気性の良い物を選びましょう。



お問い合わせ先

本剤についてのお問い合わせは、お買い求めの販売店又は下記までご連絡をいただきますようお願い申し上げます。

湧永製薬株式会社 お客様相談室

☎ 0570-666-170

受付時間 9時～12時、13時～17時（土、日、祝日を除く）